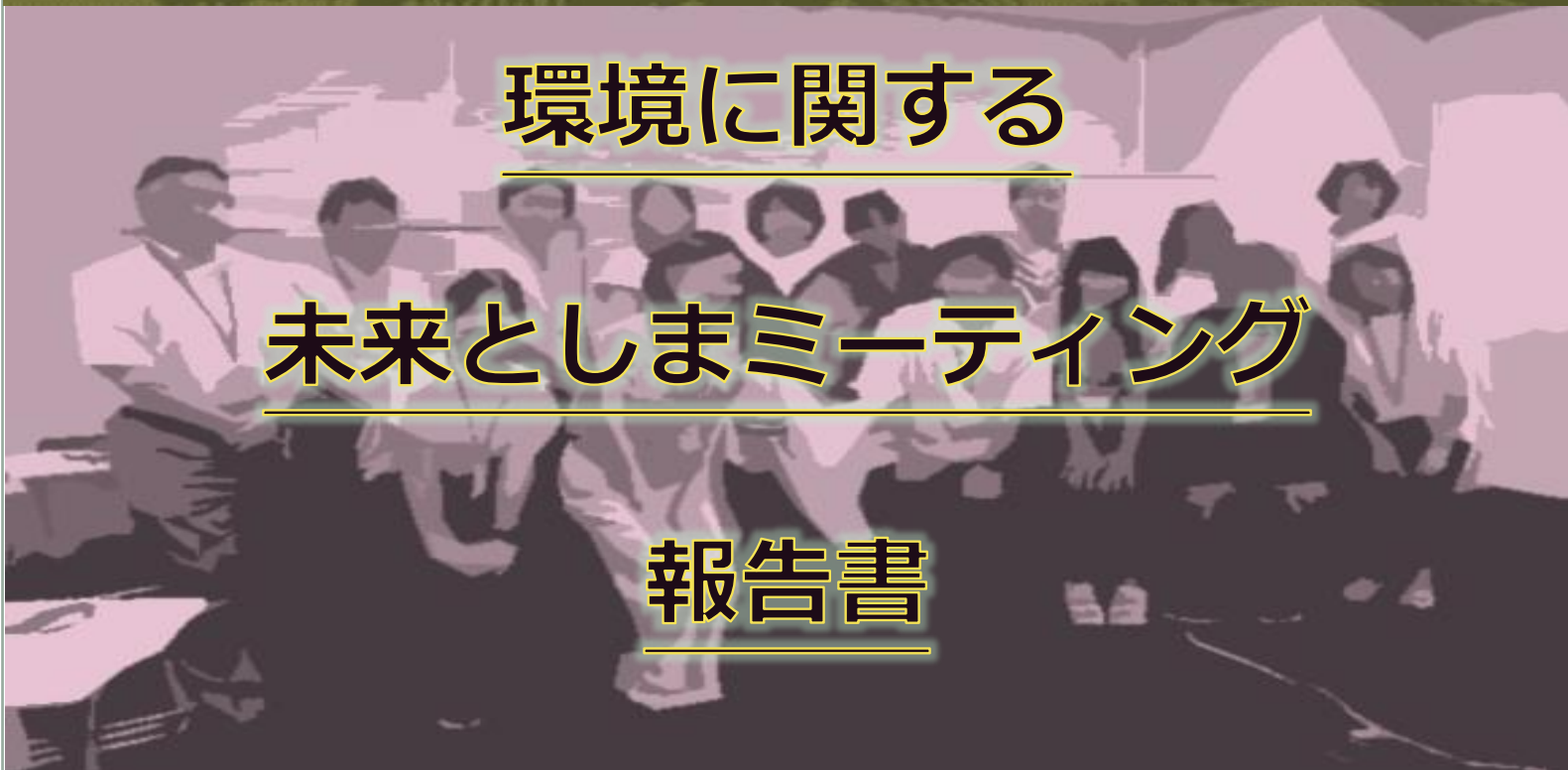




環境に関する

未来としまミーティング

報告書

■目次

- 1. 概要.....P2
- 2. 主な意見.....P3
- 3. 各チームの様子.....P11



1. 概要

(1)開催の目的

豊島区が目指す「ひと」が主役」のまちづくりをさらに推進するため、区長と参加者が対話を行うことにより、区政に対する関心や理解を深めるとともに、区基本計画、区環境基本計画などの各種計画の策定に、これからの未来を担う学生など若い世代の参加者からの意見や視点を反映させていくことを目的として開催

(2)日時等

日 時:令和6年7月24日(水) 15時30分～17時15分

場 所:本庁舎509・510会議室

担当課:環境政策課、環境保全課、ごみ減量推進課、豊島清掃事務所、公園緑地課

(3)テーマ

意見交換は、以下のテーマにより3グループで実施。

【テーマ】

①地球温暖化(気候変動・脱炭素)

二酸化炭素を減らすための対策や異常気象などの気候変動の影響への対応策、自然を守ること(みどりを増やす、生物を大切にすること)など

②まちの美化(生活環境保全)

まちをきれいにすること、たばこのマナー、ごみのポイ捨てをなくす、清掃活動など

③ごみ・リサイクル(循環型社会)

リデュース・リユース・リサイクル、食品ロス削減など

(4)参加者数

32名

【内訳】区内高校生・大学生(22名)

としまクリーンサポーター(10名)

2. 主な意見(要約)

各意見を内容に応じて、以下の凡例のとおり分類しています。

Ⓜ：地球温暖化・気候変動対策

Ⓜ：まちの美化

Ⓜ：資源循環

Ⓜ：環境教育

Ⓜ：情報発信・普及啓発

① 地球温暖化(気候変動・脱炭素)

【Q 地球の環境(かんきょう)を良くするために、豊島区にしてほしい・したほうがよいこと、また自分たち自身がしたほうがよいと思うこと】

Ⓜ 環境問題について知ったことを SNS を通じてシェアする



Ⓜ できる限り、繰り返し使えるものを使う

Ⓜ 自分の地域のごみ拾い活動であったり、自分から環境にふれていく、自分から環境を学んでいく

Ⓜ ピリカを使ったごみ拾いをやってみたい



Ⓜ マイバッグを持参するように心がけていたり、省エネ・節水も続けている

Ⓜ 電気を消す・マイバッグ・水筒を持つなど身近なアクションをやる

Ⓜ 学校のごみゼロデーのイベントに参加。オープンキャンパスなどでの環境イベントにも参加

Ⓜ スポーツごみ拾い



Ⓜ 植樹活動

Ⓜ 環境に関して興味関心を持ち、学び続けることなど

Ⓜ 地球環境に関して正しい方法を知ることによって知識を深める。卒論でグリーン IT について調べたいと思っている。今後地球環境についての関心が高まるし、インターネット技術も発展していくので学んでいきたい。

Ⓜ レジ袋をもらってしまいがちなので、もらわないようにしたい

Ⓜ 自転車で移動している

Ⓜ ゼミでは大学内のゴミ箱に、ペットボトルキャップを回収しているので、これからも続けたい

Ⓜ 川や海のごみ拾いを行っていた。大学でも授業がありやっている

Ⓜ 清掃ボランティアをやっていききたい

Ⓜ 節電をする。家から出るときに全部消す

Ⓜ マイボトルを使う。学校でも使っている人が多い



Ⓜ 今後、地球温暖化関連の授業に参加する

Ⓜ 個人としてできることをやっていく

Ⓜ 企業としては環境に関する商品を PR していく

Ⓜ 環境にいいことと、健康にいいことがリンクしないことが悩みどころではある(エアコンとか)

Ⓜ 見える化の話で、行政だけでなく企業から伝えることも大事。一企業だからこそできることもある。自分たちのビジネスにも落とし込みつつ伝えていく

Ⓜ 清掃工場の見学も良いと思った。ふれるきっかけはあると思うのでどうしてそこに興味を持ったのか、「きっかけ」部分が大事。それを聞けると、多くの人に伝えることができると思う



【Q 地球環境に良いことで、これからやってみよう、これからも続けていくことを、未来の自分に向けて約束し、教えてください。(26年後の2050年の未来の自分に向けて約束すること)】

- 啓 環境を良くする活動を見える化してほしい、自分事にしやすい
- 温 豊島区はビルが多いので、ビル風の活用ができないか
- 資 ゴミ捨て場がカラスに荒らされたりしているので、その対策ができるとよい
- 教 環境教育イベントに積極的に参加して欲しい。環境に関心を持ってもらうための基盤となっているので参加して欲しい
- 温 日常生活の中で省エネ・節水を心がける
- 資 ごみの不法投棄をなくす
- 啓 環境教育イベントでエシカル消費、エコライフフェアもやっているの、SNS 発信などもやってほしい
- 教 身近なアクションで CO2 がどのくらい出るかを、知る機会になった。教育で周知していくと良い。子どものうちから感じられるように、小学校などで環境に関するアプリをタブレットなどにあらかじめ入れておいて、使えるようにしておくといい
- 温 歩いた方法がエネルギーになる方法がある。コストはかかるかもしれないが入れてみるといいのでは
- 温 植樹活動は参加者の年齢層が高めなので、親子世代を呼べるようにするとよい
- 美 豊島区育ちだが、ごみ箱を増やしてほしい
- 教 環境問題を若い世代へと引き継ぐことができるような環境教育
- 教 若い世代に当たり前になっていくように教育面からやっていくといい
- 温 節電。節水。プラ製品の使用を控える
- 啓 長く続ける、多くの人がやればかわる
- 温 公園や緑地の保全や拡充を行ってヒートアイランド現象を軽減して欲しい
- 温 壁面や屋上などよりも、アスファルトがヒートアイランドの原因になっているので対策してほしい
- 教 座学だと子どもたちが飽きてしまうので、フィールドワークを通じた環境教育を行ってほしい
- 教 子どもたちにアユなどの魚が戻っていることや、川のゴミ問題とセットで体験してもらうとよい
- 美 地面がきれいなことが大事、きれいだと「維持していこう」と思う
- 温 屋上も緑化
- 温 EV・水素車の充電スポットが欲しい、今後増えていくと思うから
- 啓 区と大学生が共同でプロジェクト、一緒に1年間など取り組んでいくと良い
- 温 ジムの自転車で発電等、運動しながら環境に取り組むことができるとよい



【Q 環境について興味を持つきっかけになったことについて】

- 教 明確な起点はないが、小さいころからテレビのCMで節電・節水が流れたりしていたので、教育の賜物。
- 教 勉強したからには応用しないといけないので続けている



【Q 子どもの時から環境教育を学べる機会・体験できる機会があるといいという話をいただいたが、どうしたら小学生などの世代に参加してもらうことができるか】

教 田植えをやらせてもらったことがあり、子どもの参加が多かったので、自然に対して自分の体を動かしながら参加できるようなイベントがあるといいと思った。
「体験」がキーワード



教 学校単位で募集をかけ、告知する。強制力もあってもよい。このクラスから何名以上など。友達も一緒だと参加するハードルが下がるから

【Q マイバグや節水のこの話もあったが、環境問題を自分事というのはキーワードで、自分には関係ないと思う人が多数の中、どうしたら自分事としてとらえてもらえるのか。環境に踏み出してみようと思ってもらうためにどうすればいいと思うか？】

啓 日本酒好きな人なら、田植え体験がささる。〇〇好きなどの側面から、楽しくおもしろくできる。趣味などにヒットするようなところがいい。個々にささる部分からと全体と両方からのアプローチが大事

啓 「食」は自分事として考えられる

啓 いつもの生活がこわされる危機感やいつもの生活に潜んでいる環境問題の視点だと入りやすい

啓 データベースが重要

啓 給水機などもそうだが、見える化、数字で見えると実感しやすい

【Q 環境とみどりは切っても切れない。身近な人、若い人で、みどりを増やす取組に関わってみたいという方はいるか。みどりは積極的に関わりたいものなのか、空気の、あって当然の存在なのか。みどりについてどう考えているか】

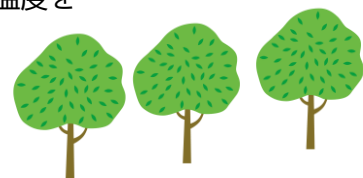
温 植樹活動の年齢層が高いのは感じた

【Q 若い人が植樹など、どうしたら参加できるのか】

温 植樹活動にゼミの関係で参加した。最初は半ば強制的に参加だったが、そこで楽しさを知ることができた。そこから参加につながることも。あと土日は参加しやすい

【Q 地面にみどりを増やすいいアイデアはあるか？】

温 道の真ん中に木を植えたりすると開放感や、アスファルトの温度を下げる効果があるのではないかと(緑地帯のような)



【Q 効果の見える化について】

啓 リアルタイムでメーターが変わるようだと、なお良い

②まちの美化(生活環境保全)

【Q たばこのポイ捨てについて】

- 美 池袋駅西口繁華街のパトロールや清掃活動を実施しているが、吸い殻が多く落ちている。狭い路地で路上喫煙する人が多く見受けられる。
- 美 西口に喫煙所があればいい。明るい、きれいな喫煙所だと入りやすくてよい。
- 美 ウィロードで加熱式たばこの金属ごみ？がかなりの頻度でポイ捨てされている(普通の道ではあまり見かけないごみ)裸足で歩くと危ない。
- 美 喫煙者のモラルが低い。
- 美 人目のつかないところに喫煙所を設置したらどうか。
- 美 喫煙者当事者の意見を聞いて、取り入れたらいいのでは？
- 美 喫煙者を追いやるのではなく、ポイ捨てしなくていい環境づくりを喫煙者と一緒に考えていけたらいい。
- 美 たばこを吸える店が減っている、喫煙する人の意見を聞くことも大事。
- 美 灰皿があればそこに捨てるが、灰皿がないためその場で捨ててしまう？千葉の海岸では、砂浜の入り口に灰皿を設置したところ、たばこのポイ捨てが減少したらしい。
- 美 受動喫煙の関係もあるが、区が灰皿配置に民間を巻き込めないか？
- 美 喫煙所のある場所がわかるマップあるといいかも すでに豊島区が作っている？
- 美 喫煙所ができて、マナーを守らせる人がいないと安心できない。
- 美 灰皿だけ置いておくと、受動喫煙の苦情が多い。設置場所、設置形態など課題が多い。

【Q ごみ拾いについて①】

- 美 ごみ拾いをしている際に、人が集まるとごみ袋がごみになってしまうので罪悪感を感じる。
- 美 以前、バイオマスゴミ袋をいただいたことがある。こういった環境にやさしいごみ袋をごみ拾いしてくれる人に配布してもよいのでは。
- 美 (豊島区全体に対して)目で見ても不衛生なわけではないが、ごみのマナーが悪い。
- 美 グリーン大通りについて、ペットボトルやたばこ、食べた後のごみが多い。
- 美 昔よりきれいになった印象があるが、場所によって差がある。
- 啓 ポイ捨てに働きかけたい。SNSなど学生に働きかければ効果的では？
- 美 自動販売機に設置されているリサイクルボックスにごみを捨てるなど、マナーが守られていない場所がある。
- 美 ごみ拾いを実施している企業が増えてきて、当たり前になってきている。
- 美 ごみ拾いが目的になっているのではないか？ごみ拾いの目的を改めて見つめ直す。
- 資 そもそも、捨てられるごみを減らす、根本的な問題の解決も重要。
- 資 事業ごみの出し方がひどいところもまだある。対策が必要。
- 美 学校でごみゼロデーに30人程度で参加。たばこの吸い殻、ペットボトルなどのごみが多く見られる。こういうごみが減ったらいいと思う。



【Q ごみ拾いについて②】

- 〔啓〕 事業ごみなどが出ている場所に、便乗してポイ捨てする人がいる。学生向けに啓発など必要。SNSなどをうまく活用したらどうか。
- 〔美〕 学生含め、飲酒によって気が緩み、ポイ捨てしてしまう人もいるのでは。
- 〔美〕 ごみ拾いは意識高い人がやっているイメージ。
- 〔美〕 ごみ拾いを目的にするのではなく、ごみ拾いをしたことによる価値を付加したい。
例)外国語が学べるごみ拾い、国際交流できるごみ拾い。
- 〔美〕 ゲームやアニメ、テレビなどに関心あるので、それと結び付けられないか？
- 〔美〕 朝、公園を通ると、路上飲みが残骸なのか、缶やごみが多く見られる。
- 〔啓〕 SNSの利用についてピリカがあるが、ピリカは環境に関心がある人が調べて使うイメージ。無関心な層に届けるために、ハッシュタグを活用。ボランティアや既に関わりのある団体以外に声をかけてみては？行政や大人が発信しても届かない。
- 〔啓〕 SNSでの発信など協賛で企業・参加者・豊島区がウィンウィンになれる仕組みを作れたらいいのでは？
- 〔啓〕 大きな団体や有名人がやっているなら影響あるが、豊島区の公式アカウントがやっても影響力がない。



- 〔美〕 一過性ではなく、継続的な活動ができるようにしたい。
- 〔美〕 ごみ拾いに付加価値をつけたらどうか。
- 〔美〕 社長や人事の人といっしょにごみ拾い(就活の一環として)。
- 〔美〕 ごみ拾いのエンタメ化により、環境に無関心な層にアプローチ。
- 〔美〕 一度ごみ拾いするとごみが捨てづらくなる。今まで、ごみ拾いしたことない人に、いかに楽しみながら、環境美化に参加してもらうか。ごみ拾いのエンタメ化が必要。
有名人がやるよりも、同世代が大多数やっているほうが影響大きいかも。
- 〔啓〕 広告で「これやらないと非常識」と出るほうがハツとする。



③ごみ・リサイクル(循環型社会)

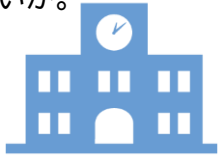
【Q情報の伝え方について】

- 啓 資源の有効活用含めて、環境への興味を持ってもらうことが大事。環境問題について次世代への引継ぎ、若い世代に広める方法を模索する必要があるのではないか。
- 啓 アニメやサブカルチャーを利用して若い世代に環境問題に関心を持ってもらう。
- 啓 V-tuber など双方向コミュニケーションで関与を促してはどうか。
- 資 「清掃中」とか名付けてゲーム化するのも良い。
- 啓 資源として回収したものが何にリサイクルされるのかなどを伝えていくのが良い。
- 啓 ごみの分別や清掃について、サンシャイン水族館での展示を継続するなどしていきたい。
- 啓 リーフレットなどの紙媒体は、一度読んだら捨ててしまうのがもったいない。
- 啓 SNSも、自分の周りには携帯電話を持ち歩いていない人も多いので、どうなのか。
- 啓 警告シールの文面を、「違反です」ではなく「まわりの90%の人はきちんと分別して出しています」的なものにしてはどうか。禁止ではなく、お願いするやり方。

【Q食品ロス削減について】

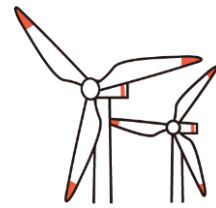
- 資 フリースペースに大きな冷蔵庫を置き、自由に食品を取り出せる取組みがあると聞いたことがある。NPO との協力で活動展開している可能性あり。
 - 資 外国人向け、母子家庭向けのフードバンクも重要。
 - 資 食材を買いすぎてしまうことがあるので、カット野菜や見切り品を選ぶ、マイボトルを持ち歩くなど実践していきたい。
 - 資 食べきれぬ分だけの食品を買うようにしたい。
- 
- 資 余った食品を肥料にして、豊島の森で活用するなどしてはどうか。
 - 資 賞味期限ギリギリのものを買うなど、実践していきたい。

【Q子どもたちへの環境教育について】

- 教 学校で出張授業を行うと良い。
 - 教 手作りのラップ作成など、リサイクルを体験できるイベントに参加して、体験してもらうことで子どもも親も環境問題について知ってもらえるのではないかな。
 - 教 ごみの分別については、子どものころからの習慣づけが大事。
 - 教 環境教育を進めていけば、「親が子に教える」から「子が親に教える」ようになるのではないかな。
 - 教 子どもころから身につけていけば、「当然」になる。ごみ分別について、我が家はそうである。
- 

【Qエネルギーと資源化について】

- ④ 風力や太陽光などの再生可能エネルギーの活用を考えてはどうか。
- ④ ごみの分別をしっかりとやって、ごみ減少につなげていきたい。
- ④ 省エネを心がけたい。夜は家族で同じ部屋で過ごすとか、水道を出しっぱなしにしないとか、実践していきたい。
- ④ ごみを細かく分別すると、それごとに入れるためのビニール袋が必要になるなどのジレンマも感じている。
- ④ シャワーやエアコンをこまめに止めるなど、できることを積み上げていきたい。
- ④ 自分は暑がりだが、できる範囲でエアコンの温度を高くするなどしていきたい。
- ④ ごみの分別については、しっかりと継続していきたい。



【Qリサイクル・ごみ減量に関するアイデア】

- ④ ボロボロになった服や靴を上手く再利用できないか。
- ④ ボールペンのインクだけをうまく補充できるようになれば、よりリサイクルが進む。
- ④ 靴について、サブスクのような形で人に譲る仕組みができると良いのではないかな。
- ④ ごみを捨てるのをためらうほど、綺麗な街を作るといえるのはどうか。例えば、床に綺麗な絵が描いてあるなど、デザイン的なアプローチから。
- ④ 給食として出された牛乳パックをお道具箱にリサイクルしたと聞いたことがある。
- ④ 自分にメリットがないと、行動してくれなさそう。資源回収を手伝ったら、IKEBUSの乗車券がもらえるなどの仕組みがあったら良いのではないかな。
- ④ 逆に、デメリットを伝えて行動に移してもらうのも一つの方法か。
- ④ ごみの分別は、家で一人でやっていると面倒と覚えることもある。ごみ拾い活動は、楽しみながら分別についての知識も身に付く。楽しんでやるのが大事だと思う。
- ④ 今日、自分がつけているイヤリングは、シーグラス（海岸に流れ着いたガラス）を原料に作ったもの。こういったアクセサリや雑貨がもっと身近なものとなって、キタナイものがキレイなものに生まれ変わることを知ってもらいたい。

【Q外国人への対応について】

- ④ 外国人住民にもわかりやすいごみの分別マニュアルを配布するのはどうか。
- ④ ごみ分別のルールが厳しいと、そもそも分別してくれなくなりそう。
- ④ 多言語対応は限界があるので、やさしい日本語を活用してはどうか。漢字は使わずひらがなで。
- ④ 写真やイラストを多用すると伝わりやすいと思う。



【Qたばこについて】

- ⑤ 池袋の駅前で待ち合わせしていた際、たばこの煙が気になった。喫煙所で吸っている
ので、受動喫煙はしていないが、臭いが気になる。
- ⑤ 植物が臭いを吸収してくれると聞いたことがあるので、喫煙所の周りに植物を植えれば、
緑化もできて一石二鳥ではないか。
- ⑤ たばこのポイ捨ても多いと感じる。吸い殻入れに「あなたは海派？山派？」のような表示
をする等、「投票系」の工夫をすると、ポイ捨てが減るのではないか。
- ⑤ 会社のボランティアとして、月1回、池袋のごみ拾いをしているが吸い殻が多い。
喫煙所を増やすなど、環境の整備が必要だと思う。

3. 各チームの様子

① 地球温暖化(気候変動・脱炭素)チーム



② まちの美化(生活環境保全)チーム



③ ごみ・リサイクル(循環型社会)チーム





令和6年10月 編集・発行 環境清掃部環境政策課
問い合わせ:03-3981-1293